

養父市 若者ミライ会議

2025年10月8日





オープニング





今日やること (OARR)





Outcome

目的とゴール

目的

- 10月21日の第4回会議の準備
 - 若者ミライ会議として市長への提案内容をまとめる

今日のゴール

- 市長への提案内容をまとめる

Agenda

プログラム・すすめかた

オープニング

- はじまりのあいさつ
- OARR
- チェックイン

メインコンテンツ

- 市長への提案内容をまとめる

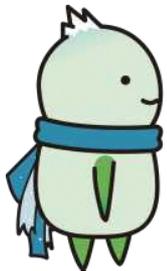
クロージング

- チェックアウト
- おわりのあいさつ



それでは、各テーブルごとに
チェックインしましょう





チェックイン

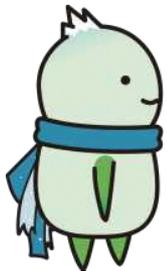
今のあなたの気持ち、体調などを、天気であらわしてみてください。
1人1分ぐらいでお願いします。

- 順番は決めません。話したいと思った人からどうぞ
- ウケ狙い、拍手、ツッコミはがまんしましょう
- いいこと、かっこいいことを言わなくても大丈夫
- 全員のチェックインが終わったら、次にすすみます



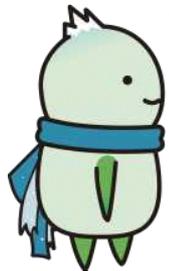
最初に、前回までお話ししたことを
振り返ってみましょう





第1回

- 少子化が進むことで良いこと・困ること
- 養父市で少子化が進んでいるのはなぜだろう？
- 養父市の少子化を食い止めるために何をすれば良いだろう？



第2回

- 養父市の少子化対策プロジェクトチームの考えをお聞きしました
- 若者ミライ会議として提案したい、少子化対策の具体的な施策について話しあいました



ここで、
「養父市の令和8年度の重点施策」
を思い返してみましよう



令和8年度の重点施策

(令和7年9月5日 市長発出)

①実効性の高い少子化対策

令和7年度の出生数が60人台（令和6年度は88人）と予測され、少子化対策プロジェクトチームが示した方向性に沿った施策を展開

キーワード：理想の子の数を持ってない理由の解消、出会いの創出、伴走型世話人

②若者に選ばれる住環境の整備

ファミリー向け民間賃貸住宅の供給不足が懸念されるため、ライフステージの転換期に養父市に住んでもらうために若者に選ばれる住環境を整備

キーワード：分譲宅地、賃貸住宅、空家の活用

③雇用の安定と働きたい仕事の創出

企業と求職者への両面の支援を行うことで働きたいと思える職場環境づくりや雇用の創出

キーワード：企業の魅力向上、ワークライフバランス、起業、第2創業、企業誘致、事業承継、企業と求職者のマッチング、働きたい人が働ける環境

④自然環境と地域資源を生かした魅力の向上

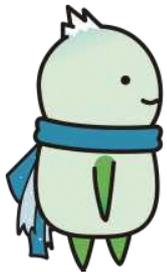
自然環境、観光資源、特産物など地域資源を素材として磨き上げや新たな価値の創造

キーワード：自然、農林水産物、有機農業、観光資源、インバウンド、冬季に頼りすぎない観光、農・林・加工・観光の6次産業化



①から④について、第1回・第2回に出された意見は次のようでした





実効性の高い少子化施策

<子育てしやすい環境、支援>

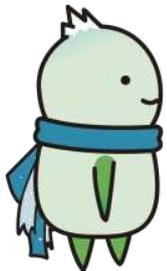
- 「子育て応援のまち」ブランド化
 - 不妊治療の支援
- 育休の義務化、収入源への支援
 - 出産時の「お米給付」は有効か？
(現金給付、継続的な給付など)

<出会いの創出>

- 廃校を活用した施設
 - イベント、フェス
 - 関係各所を巻き込んだ出会いの場
 - 屋内型事業

<子どものための施設>

- 幼児向け屋内遊具（ボールプール等）



若者に選ばれる住環境の整備

<交通の改善>

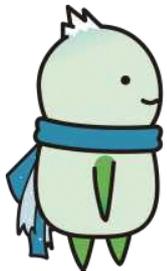
- 自動車、電動自転車に関連した補助、支援の拡充
 - バス、電車の増便、交通費の補助

<住宅政策>

- リノベーション補助（民間主導による空家活用）
 - 住宅の譲渡スキームは好印象だが、25年という期間は妥当か？

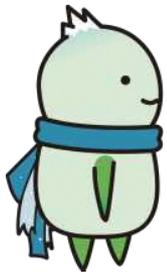
<若者応援>

- 奨学金返済支援（金額は妥当か？）
 - 居場所、自習室を増やす
 - 若者主体のコミュニティ形成、定期的なイベント



雇用の安定と働きたい仕事の創出

- 働き方を改革し、賃金水準を上げる



自然環境と地域資源を活かした魅力の向上

<情報発信>

- 養父市の魅力を高めて発信する



ここで、昨年の「若者ミライ会議」での
養父市出身の京阪神在住者の
ご意見を共有します



YOUTH CONFERENCE FOR FUTURE



若者ミライ会議



養父市役所 経営政策・国家戦略特区課

1 養父市における少子化対策の方向性について

(少子化対策プロジェクトチーム)

目標の設定

◇目標◇ 令和9年度以降の年間出生数100人

※目標の達成のためには、短期的な施策展開が求められる

【令和8年度事業で重視する点】

- 理想とする子どもの数の出産を後押しする施策や出産・子育て環境を整える施策
- 男女の出会いを促進する施策
- 住宅施策

目標を達成するための数値目標

- (1) 夫婦1組当たりの出生数2.5人
- (2) 婚姻数40組/年
- (3) 若年夫婦の転入者の増 (+30組/年)

養父市の出生数と結婚数の推移



令和8年度の重点施策

(令和7年9月5日 市長発出)

①実効性の高い少子化対策

令和7年度の出生数が60人台（令和6年度は88人）と予測され、少子化対策プロジェクトチームが示した方向性に沿った施策を展開

キーワード：理想の子の数を持っていない理由の解消、出会いの創出、伴走型世話人

②若者に選ばれる住環境の整備

ファミリー向け民間賃貸住宅の供給不足が懸念されるため、ライフステージの転換期に養父市に住んでもらうために若者に選ばれる住環境を整備

キーワード：分譲宅地、賃貸住宅、空家の活用

③雇用の安定と働きたい仕事の創出

企業と求職者への両面の支援を行うことで働きたいと思える職場環境づくりや雇用の創出

キーワード：企業の魅力向上、ワークライフバランス、起業、第2創業、企業誘致、事業承継、企業と求職者のマッチング、働きたい人が働ける環境

④自然環境と地域資源を生かした魅力の向上

自然環境、観光資源、特産物など地域資源を素材として磨き上げや新たな価値の創造

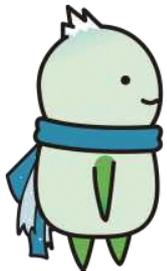
キーワード：自然、農林水産物、有機農業、観光資源、インバウンド、冬季に頼りすぎない観光、農・林・加工・観光の6次産業化

3 少子化対策プロジェクトチーム新規事業（案）

	区分	事業名	概要
1	少子	無痛分娩助成事業	保険適用とならない無痛分娩費用を一部補助（上限10万円）
2	少子	ファーストイ・マイファースト田んぼプレゼント事業	出生時にやっぷー、やっぴーのぬいぐるみ贈呈（子育て支援制度をSNSで拡散をねらう）、1歳の誕生日に米10Kg贈呈
3	少子	奨学金返還助成事業	市内在住30歳未満に奨学金返還を支援（年間上限10万円/5年間で最大50万円）
4	少子	屋内型子どもの遊び場整備事業	屋内の子どもの遊び場を整備（交流・レクリエーション、ニュースポーツ、クライミング、スケートボード、BMXなど）
5	婚姻	出会い創出事業	本気度（婚活、自然の出会い、友達づくり）に合わせた様々な出会い支援（サークル活動、同窓会など）
6	住居	定住促進住宅整備事業	戸建て賃貸住宅を建設し25年間居住で無償譲渡、出生数に応じて家賃助成を拡充

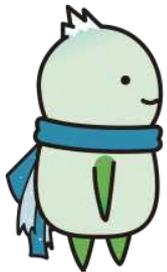
4 令和6年度若者ミライ会議の提案（抜粋）

	区分	概要
1	情報発信	県内外でのPRイベントへの出展、ふるさと納税のPR強化、京阪神の電車内広告の活用、メディアでの情報発信、SNSの有効活用
2	長期移住へのインセンティブ	居住用住宅（空き家）プレゼント、長期在住ボーナス（5年、10年など）、Uターン者奨学金返済免除、リノベーション展示会（DIY含む）
3	子育て支援	子育てひろばの充実、親子で遊べる無料の遊び場、チャイルドシート無償化、婦人科健診の拡充、養父市独自の保育士優遇策
4	里帰り促進	二世帯・三世帯住宅に加え近居への補助金、育休・産休に加えて祖父母（育孫）休暇を創設
5	交通手段	自動運転技術開発への投資、学生の定期代助成の拡充、公共交通機関の料金引き下げ、高速バスの便数増、特急料金の養父市民割引
6	シルバー人材を活用した生活サポート	おばあちゃんサービス（家事支援制度）、家事グランプリ・家事マイスターの選定、高齢者が一緒に楽しめる習い事講座
7	コミュニティづくり	夏祭りの拡大、季節に合わせたイベントの開催、飲食可能なフリースペースの拡充、養父市内名所ツアーの定期開催
8	企業誘致	リモートワークができる環境・自分がやりたい仕事ができる環境の整備、養父市に拠点を置くことにメリットのある企業にターゲットを絞った誘致戦略



セッション

- ①、②、③のそれぞれについて、10月21日に養父市長に提言する内容をまとめましょう。



来週の市長ディスカッション（60分）の進め方

- 自己紹介
- 各トピックについて、ミライ会議から10分の提言
- 続いて、質疑応答5分
- 最後に、少子化対策全般についてディスカッション・質疑応答

若者ミライ会議提言 「実効性の高い少子化施策」について

【施策の名前】

1. 施策の目的
 - a. 解決したい問題はなんですか？
 - b. なぜこの施策が必要なのですか？
2. 施策の内容
 - a. この施策で、何をするのですか？
3. 施策の対象
 - a. 施策の対象は誰ですか？（市民？特定の世代？特定の所属？）
4. 施策の効果
 - a. この施策で、どんな効果が期待できますか？
（社会全体に対して / 特定の市民に対して）

この時間の
すすめかた

3つのグループ
が
各テーマで
議論する

<中間発表>
議論の内容を
共有して
いただきます

<まとめ>
まとめた内容を
共有して
いただきます

1グループは
5人ぐらい

グループごとに
それぞれのテーマで
議論する

模造紙に自由に
落書きしましょう

まとめの成果を
フォームに
落としましょう



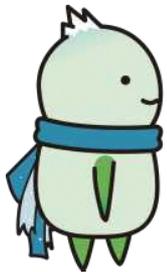
中間発表





休憩





セッション（つづき）

- ①、②、③のそれぞれについて、10月21日に養父市長に提言する内容をまとめましょう。



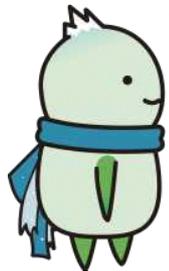
まとめの発表





それでは、チェックアウトします

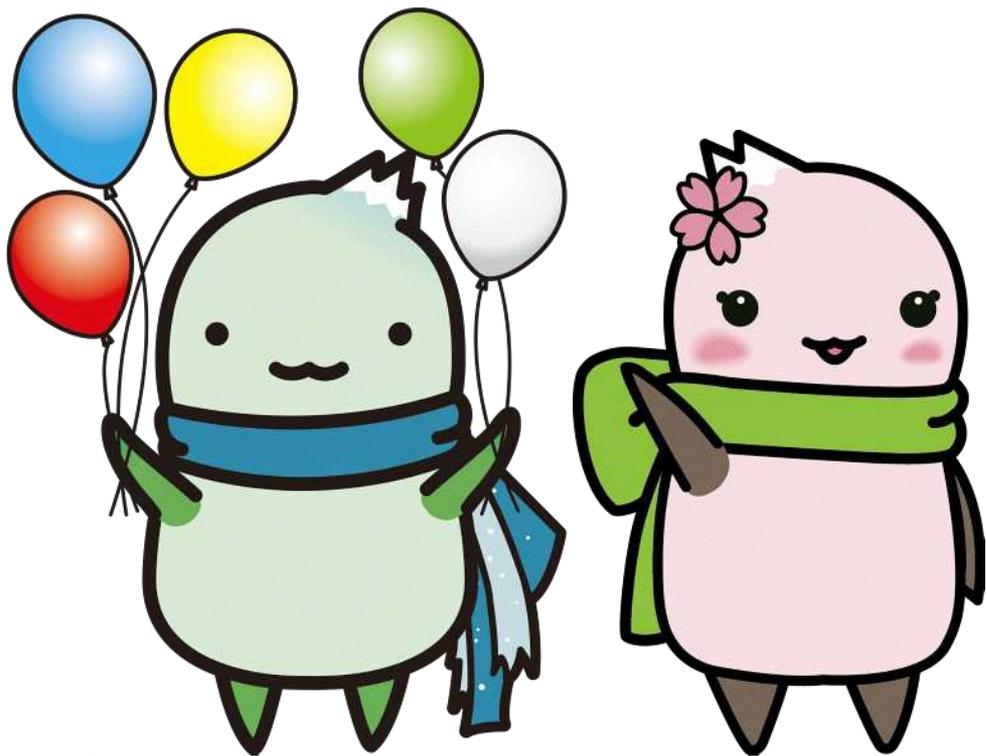




チェックアウト

今のあなたの気持ちを、シェアしましょう

- 順番は決めません。話したいと思った人からどうぞ
- ウケ狙い、拍手、ツッコミはがまんしましょう
- 良いこと、かっこいいことを言わなくても大丈夫
- 全員のチェックアウトが終わったら、おわりのあいさつをします



みなさん、
おつかれさまでした！